「SPEEDIAマネージャ」サウンド機能の使用方法

「CASIO SPEEDIA」シリーズにおいて、プリンタ側でエラー発生時にブザーがならない機種では SPEEDIA マネージャを使用し、コンピュータ側でプリンタ発生時のエラーを鳴らすことができます。 ここでは、SPEEDIA マネージャのサウンド機能の設定方法について説明します。

《注意》対象機種: CASIO SPEEDIA N3500、CASIO SPEEDIA N3500-Y、CASIO SPEEDIA N3000 CASIO SPEEDIA N6100

※上記機種以外でも「SPEEDIAマネージャ」のサウンド機能はご使用いただけます。

く設定手順の流れ>

1. SPEEDIA マネージャのバージョンを確認します。

2. SPEEDIAマネージャの環境設定を行います。

3. SPEEDIAマネージャでサウンドを鳴らしたいプリンタ機種の設定を行います。

※設定手順は、WindowsXP を例に説明しています。

その他の OS をご利用の場合は、WindowsXP での手順を参考に行ってください。 ※設定手順は、弊社ホームページよりダウンロードできるサウンドファイルを前提に説明しています。 http://casio.jp/support/ppr/download/drivers.html

1. SPEEDIA マネージャのバージョンを確認します。

SPEEDIA マネージャでサウンド機能を使用するためには、SPEEDIA マネージャのバージョンが Ver.3.60 以上であることが必要です。 下記手順により、バージョンを確認してください。 SPEEDIA マネージャは、弊社ホームページからダウンロードいただけます。 http://casio.jp/support/ppr/download/drivers.html

●●● A般登拳 图 < 🗐 🔂 🛃 10:16

①WindowsXPのタスクバーより、「SPマネージャ」の アイコンをクリックします。

※アイコンがない場合は、「スタート」メニューより、「すべてのプログラム」→「CASIO SPEEDIA」 →「CASIO SPEEDIA マネージャ」を起動してください。 ②「ヘルプ」タブより、「バージョン情報」をクリックします。

				و ا
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツーレ(2 ∧µ7°(H)			
] 🔍 🖪 🗐 🗂 🖬 🛃 🏊	<u>トピックの検索(出)</u>			
SPEEDIA		状態	モデル	機種
SPEEDLAマネージャ 管理ウィンドウは、 シケフォルダは感が加えて、 プリンタのステ ータス情報を表示します。	JUSADIŠIO JUSADIŠIO SPEEDIA NKIOO GASIO SPEEDIA NKIOO	印刷可能 印刷可能 双〜7中 印刷可能 2月〜7年トナー残量少 双〜7中トナー残量少	CASIO SPEEDIA N6100 CASIO SPEEDIA N6000 CASIO SPEEDIA N5300 CASIO SPEEDIA N5100 CASIO SPEEDIA N3500-Y CASIO SPEEDIA N3500	N6100 N6100 N5300 N5100 N3500-Y N3500
	<			

③「バージョン情報」画面が起動しますので、バージョンを確認してください。



2. SPEEDIA マネージャの環境設定を行います。

①「ツール」タブより「環境設定」の「ユーザ設定」をクリックします。

📾 SPEEDIAマネージャ					×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ―――――(1) ^/l/7°(<u>H</u>)				
1 🔍 💽 🖻 🗃 🖨 790	肉材7~ション(2) 課設字(5) ▶ フラサ課字(1)				
SPEEDIA	ARXE (2) パイン (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	状態	モデル	機種	
SPEEDIAマネージャ 管理ウィンドロ リンタフォルダ情報配に加えて、ブリンタのステ ータス情報を表示します。	ABRIE COLL DEMU CASIO SPEEDIA N6100 CASIO SPEEDIA N6000 CASIO SPEEDIA N5000 CASIO SPEEDIA N5000 CASIO SPEEDIA N500 CASIO SPEEDIA N3500-Y CASIO SPEEDIA N3500	印刷可能 印刷可能 スリープ中 ウォームアップ中 スリープ中トナー残量少 スリープ中	CASIO SPEEDIA N6100 CASIO SPEEDIA N6000 CASIO SPEEDIA N5300 CASIO SPEEDIA N5100 CASIO SPEEDIA N3500-Y CASIO SPEEDIA N3500	N6100 N6100 N5300 N5100 N3500-Y N3500	
	 < 				>
ユーザごとの環境設定を行います。			CA	P NUM	

環境設定
2-ザ設定
起動方法(S) ③ トレイに格納 ○ フリンタリストを表示 ④ 前回終了状態 オフラッシー ▽ 「日尾絵字 = 第月10年565年無511(マオス(5))
○ サウンド 凝縮を使用する(①) サウンド 選択(型) ○K キャンセル

②「オプション」項目内の「サウンド機能を使用する」に

チェックを入れます。

サウンドに関する設定を行いますので、【サウンド選択】を クリックします。

サウンド選択
<u> </u>
すべてのエラーと警告 自分の印刷に関するエラーと警告 印刷完了
サウンド 日本のサウット*(D) 「ファイルカンら選択(W)) フスト(T)
7ァイル(<u>F)</u> C¥work¥音声ファイル(SPマネー) 参照(<u>B</u>)

③「サウンド」の項目より、「ファイルから選択」を指定し、【参照】ボタンをクリックします。

ファイルを開く		?	K
ファイルの場所型:	🗀 音声ファイル(SPマネージャ)	🔽 🥝 🤌 📂 🛄	
BZ01.wav BZ02.wav BZ03.wav BZ03.wav BZ04.wav BZ05.wav BZ05.wav voice01.wav			
ファイル名(N):	BZ01.wav	IIII (Q)	
ファイルの種類(工):	サウント (#.wav)	キャンセル	

④サウンドファイルを選択します。ここでは、「BZ01.wav」を選択しています。【開く】をクリックします。

⑤指定したサウンドを確認したい場合は、【テスト】をクリックすると、音が鳴ります。 (弊社より提供されるサウンドファイルは約30秒間(ファイル容量分)鳴ります。)

サウンド選択
イヘント(E): すべてのエラーと警告 自分の印刷に関するエラーと警告 印刷完了
サウンド [*] ○既定のサウンド [*] ① ● ⑦ァイルから選択(W)
ファイル(E) C.¥work¥音声ファイル(SPマネージ) 参照(B) (品繰り返し再生(E))
OK キャンセル

<その他の設定内容>

・イベント

リスト中のイベントから、どのイベントに対するサウンドを設定するかを選択します。

・サウンドー既定のサウンド

あらかじめ Windows 側で選択されているサウンドを再生します。

・繰り返し再生

この項目にチェックを入れて、【テスト】をクリックすると、サウンドを繰り返して再生します。 繰り返し再生中には、ダイアログボックスが表示されます。 ダイアログボックスの[停止]ボタンで、再生を終了できます。



3. SPEEDIAマネージャでサウンドを鳴らしたいプリンタ機種の設定を行います。

ここでは、「CASIO SPEEDIA N3500」でサウンド機能を使用する場合を説明します。 ※複数のプリンタがある場合は、下記手順①~③を同様に行ってください。

①「CASIO SPEEDIA N3500」を右クリックし、「プリンタオプション」の「設定」をクリックします。

🛱 SPEEDIAマネージャ				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(T	D) ヘルフ°(<u>H</u>)			
! 🔍 🔍 🖻 📰 📰 😫 🕒	1- EE 🏢 🎯			
SPEEDIA 🔄	7929名	状態	モデル	機種
[フツンタ名] CASIO SPEEDIA N3500 [状態] スリーフ [*] 中 [モデル] CASIO SPEEDIA N3500 [機種] N3500 [木~ト名] ・	ごまたのでは、 ついていたいです。 ついていたいでいたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいです。 ついていたいで、 ついていで、 ついていたいでいでいでいでいで、 ついていでいでいで、 ついていでいでいでいで、 ついていでいでいでいでいでいでいでいで、 ついていでいでいでいでいでいでいでいでいで	印刷可能 印刷可能 スリープ中 印刷可能 スリープ中トナー残量少 スシースモニタ	CASIO SPEEDIA N6100 CASIO SPEEDIA N6000 CASIO SPEEDIA N5300 CASIO SPEEDIA N5100 CASIO SPEEDIA N3500-Y CASIO SPEEDIA N3500	N6100 N6100 N5300 N5100 N3500-Y N3500
ヘルフ℃を表示するには [F1] を押してください。		ディンタオフジョン ト 最新の情報に更新	✓表示する ✓ 表示する CA	P NUM
	(200707111111222-111		
		黑((())		
		印刷設定(E)		
		一時停止(<u>G</u>)		
		共有(山) プリンタをオフラインで使用する(山)		
		ショートカットの作成(<u>5</u>) 削除(<u>D</u>)		
		プロパティ(<u>R</u>)		

フリンタオフ 🏷 a ン
全般 モニ対設定
▼リストに表示する心
更新間隔型 60 🗢 秒 詳細設定(型)
▼印刷完了も通知する心
ステーダスモニッタスカーモッシュ 表示形式(1): ● ステータスモニタウィントウ ● フラウザ
[詳細語文定(上)
OK ++v/t/l ///
OK ++>±1/ 1/17

②「モニタする」項目内より、「サウンドを使用する」に
 チェックをいれます。
 【詳細設定】をクリックします。



③「詳細設定」画面が開きますので、「サウンドを再生 するイベント」を選択します。

<ポイント>

プリンタ側でエラーが発生した場合、コンピュータ側から音が鳴りますが、この音はプリンタ側で エラーを解除すると、自動的に消音します。

以上で、サウンド機能を使用するための SPEEDIA マネージャの設定は終了です。